

特集

進むか無電柱化

推進法成立と小池知事誕生、東京五輪が追い風

10

2 三神万里子の直言

4 ニュース & インサイド

7 霞が関 底流伏流（農林水産省）
農者大の失敗繰り返す？ 就農教育、地方重視を

8 地方創生の旗手
岡本太郎美術館館長 北條 秀衛氏

30 グローカルインタビュー
星野リゾート代表 星野 佳路氏

33 帰ってきた行革110番
知事権限活用すれば実態明らかに

34 REPORT
普及期迎える洋上風力発電

36 REPORT
クロマグロの資源保護

38 新・奮闘地方議員
千葉県八街市議会議員 石井 孝昭氏

40 自治体経営を考える
憲法見直すなら第8章地方自治

42 人口減社会を地域はどう生き抜くか
若い世代の所得増やす工夫を

44 課題解決型組織のつくり方
住民の立場で見れば課題の本質がわかる

46 自治体防災の最前線
災害時に必要な人員・物資受け入れる準備を

48 自治体-NPO 新連携ガイダンス
人権問題の解決（大阪府）

50 道の駅は創生拠点たり得るか
創生拠点になるための2つの条件

52 1月のセミナー報告
人口減が地方を強くする

54 Interview 首長
三重県四日市市長 森 智広氏

55 ニュース・ウォッチング

60 Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉無電柱化された区間とされない区間が連続する埼玉県本庄市の国道462号

埼玉県本庄市は市長が「無電柱化を推進する市区町村長の会」の会長を務め、市内を通る道路の無電柱化に積極的に取り組んでいる。ただ、コスト高が理由で市道の無電柱化に

は着手できておらず、県による県道・国道での整備に協力している。市中央部のJR児玉駅周辺を走る国道462号は、計画区間の半分は無電柱化が終わったが、もう半分は現在

事業中。電柱のない区間とある区間が“共存”している。上の写真は無電柱化が課題となっているJR本庄駅周辺の市道。（文＝中川内 克行、写真＝遠藤 宏）